

WEEKLY

一宮

題字 PG 安野譲次



重文「陵王」面 真清田神社蔵

Rotary



The Rotary Club of Ichinomiya

●例会日 木曜日 ●例会場 一宮商工会議所 ●承認日 昭和24年12月31日
●事務局 一宮市栄4-2-1 一宮商工会議所内 電話(0586)24-1931 ☎491-8686

ロータリーに輝きを

URL:<http://www5.ocn.ne.jp/~rc138/>

E-Mail:rc138@lily.ocn.ne.jp

2014年10月9日 第3174回例会

会 長 磯部 茂 幹 事 則竹 伸也
会長エレクト 猪子 誠児 副 幹 事 桑原 英寿
副 会 長 加藤 恭平 広報会報委員長 小島 幹人

プログラム

ガバナー公式訪問

近藤 雄亮君(名古屋瑞穂RC)

ロータリーソング「我等の生業」

第3173回例会の記録 2014年10月2日(木)

会長挨拶

磯部 茂

先週の例会では気候変動による自然災害が多くなってきた話をしていましたが、9月27日(土)には御嶽山で戦後最大規模の犠牲者が出るという噴火による災害が発生してしまいました。改めて自然に対しての畏敬を感じさせられました。

今月は米山月間です。1952年に東京RCで日本のロータリー創始に貢献された米山梅吉翁の名を冠したこの奨学金制度は1957年に全国組織となり、今日までに世界126か国、延べ18000人を超える奨学生を受け入れている実績を有しています。当一宮ロータリークラブにおいては1990年から受け入れを始め、これまでに13名の奨学生のお世話をしてまいりました。その中には当クラブ独自の安野記念奨学生もありました。

今月は挨拶の中でカウンセラーを経験された先輩方からお聞きしたエピソードなどを盛り込んでいきたいと思ひます。

今後も米山奨学金制度に対しまして暖かいご支援をお願いいたします。

理事会報告

幹事

則竹伸也

* 報告事項 *

- ☆ 10月度のプログラムは週報掲載
- ☆ 9月度のニコボックスは 48,000 円
- ☆ 9月度のドリンクニコボックスは 4,820 円

次回の予定

- 10/16 例会変更 西尾張分区合同ゴルフ競技会
春日井カントリークラブ
- 10/23 Eクラブについて

国際ロータリー第2760地区

2014-15年度 ガバナー

近藤雄亮君 (名古屋瑞穂RC)



生年月日 1947年9月20日

職業分類 電磁応用製品製造

勤 務 先 三明電機株式会社

役 職 代表取締役会長

ロータリー 歴

1981年10月入会

2002~03年度 会長

マルチプル ポール・ハリス・フェロー

ベネファクター

米山功労者

- ☆ 近藤耕司君退会
- ☆ ロータリーレート10月から106円
- * 協議事項 * 以下の項目を承認
- ☆ クリスマス家族会(12月11日)について
- ☆ 創立65周年記念例会について
- ☆ 米山カウンセラー研修会について
- ☆ 米山奨学生学友合同研修会について
- ☆ 大江川クリーン作戦後援・協賛について
- ☆ 赤い羽根共同募金について
- ☆ 西尾張分区合同ゴルフ競技会について
- ☆ 浅野公園つつじ植樹会について
- ☆ 10月末引落し PHF積立金
米山功労者寄付金

委員会報告

出席報告

委員長

瀬古篤司

現在の会員数
本日のビジター
ローターアクト
本日の出席数
他クラブ出席数
本日の出席率
前々回の出席率

91名
2名
0名
60名
10名
77. 77%
97. 43%

ニコボックス

- ☆ 杉浦三郎君(地区大会実行委員長 半田RC)
榊原正治君(地区大会実行幹事 半田RC)
地区大会のPRにおじゃまさせて頂きました。
多くの参加をお願いします。

☆ 山田一仁君

本日は、米山奨学生 盧 銀美さんの卓話よろしくお願いいたします。

☆ 豊島半七君

来週で4年間の県教育委員の任期を終えます。後任の則竹さんご苦労様です。

本日、一宮商工会議所会館工事の地鎮祭が無事に終わりました。皆様の御負担を無駄にせぬよう努めます。

☆ 磯部 茂君 則竹伸也君

米山奨学生盧 銀美さんをお迎えした喜びで。

***** プログラム *****

米山月間卓話

名古屋大学大学院 文学研究科

日本文化学専門博士課程前期課程 2年

盧 銀美さん

テーマ「語る声の生成——トーキーへの転換と日本映画のヴォイス・オーヴァー」



1. 問い

本研究では、「1930年代、日本映画のヴォイス・オーヴァーは、どのようなものとして使用されたのか」という問いを立て、トーキーとテクノロジーの側面の言説を念頭に入れつつ、映画分析を中心にヴォイス・オーヴァーの特徴、機能、効果を明らかにしながらトーキーへの転換と語りの問題を論じていく。

2. ヴォイス・オーヴァーについて

ヴォイス・オーヴァーは、語り方の重要な技法の一つで、映像に被せられる声である。大きく分けると、①スクリーンの中の登場人物が心の中で語る内面の声としてのヴォイス・オーヴァー、②画面上には不在の登場人物あるいは解説者が語って解説をするヴォイス・オーヴァーがある。①の場合、ヴォイス・オーヴァーを語る人物本人と観客にしか聞こえない特別な声であり、観客を登場人物の主観性の深みへ誘いながら出来事を語る特徴がある。その声は、内面の感情、葛藤、混乱、抑圧された欲望と思考が表現され、それを聞く観客の情緒的共感と同一視を生み出す効果もある。②の場合は、ドキュメンタリー映画でよく使用し、客観的に事実を語るため、親密感より権威を感じさせる。

3. 分析方法

・日本映画におけるトーキーに関する言説：トーキーへの転換の背景
・トーキーへの転換とテクノロジーの問題：音声を中心に

・表象：日本映画のヴォイス・オーヴァーの分析

⇒1930年代日本映画のヴォイス・オーヴァー・トーキー初期に登場するヴォイス・オーヴァーの機能と特徴は、物語の登場人物/非登場人物、内面の心境/外面の状況などの区分から当時の映画のジャンルと深く関係があると考えられる。現在視聴可能な映画の中で、1930年代から1940年代前半のフィクション映画(特に、新派悲劇、文芸映画)では外面的状況を語るヴォイス・オーヴァーは管見の限り存在しなかった。その一方で、ドキュメンタリー映画では、内面を語るヴォイス・オーヴァーは存在せず、外面的状況を語るヴォイス・オーヴァー・ナレーションが使われている。つまり、1930年代のヴォイス・オーヴァーは、ジャンルによってその使われ方がはっきり異なっていた。戦後になると、ジャンルを超えてフィクション映画でも外面的状況を語るヴォイス・オーヴァーが使用されるようになるため、このようにジャンルによって異なる特徴を持つヴォイス・オーヴァーは、1930年代のトーキーの特徴であるといえよう。本論では、そうしたジャンルに関連づけながら内面を語るヴォイス・オーヴァーと外面的状況を語るヴォイス・オーヴァーに大きく分類し、特徴的なヴォイス・オーヴァーを採用している作品をケーススタディとして分析しながら、トーキーへの転換とヴォイス・オーヴァーの語りの機能を明らかにしていく。

4. 本研究の意義

トーキーへの転換については、それに伴う財政的な問題や映画会社の構造的再編を軸に論じる研究が多い。しかし、トーキーに転換する際にどのような技術が求められたのか、またそれに関連して実際の映画ではどのようなタイプの語り方があってそれをどう特徴づけられるのか、どのような試みが行われていたのかといった問題については十分に論じられていない。映画の語り方の重要な技法の一つであるヴォイス・オーヴァーの機能には、語り手の主観性の深みへと観客を誘いながら出来事を語るという特徴がある。そうしたヴォイス・オーヴァーは、映画の語りを考える上で重要な概念であるにもかかわらず、日本映画研究の中では、注目されてこなかった。近年、日本の映画研究者らが欧米の映画を対象にヴォイス・オーヴァーを分析した研究は増えつつある。しかし、ヴォイス・オーヴァーを対象とする歴史的な研究や日本映画作品の研究はまだ不足していると言える。本研究の意義は、映画のヴォイス・オーヴァーに注目しながら、トーキーに転換された際の映画の語りを歴史的に検討し、その語り方のプロセスを明らかにすることで、日本映画のトーキー研究、映画の語り研究の映画史領域に貢献することである。

例会変更案内

クラブ名	例会日	例会場	受付
尾張中央	10月15日(水)	名鉄グランドホテル	有
尾張中央	10月29日(水)	名鉄グランドホテル	有
尾西	10月20日(月)	尾西信用金庫本店	有
稲沢	10月29日(水)	林商事ビル	有
稲沢	11月5日(水)	林商事ビル	有

※ 時間に指定のないクラブの受付は12:00~12:30です。